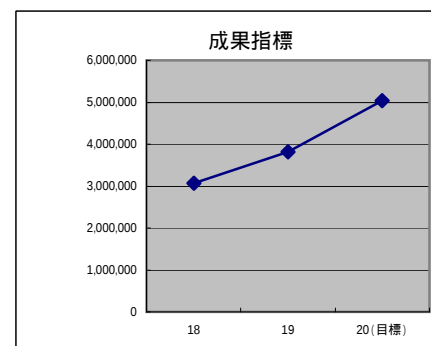
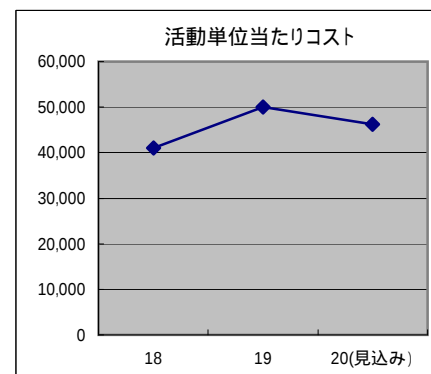


事務事業名		有料広告事業		予算科目	会計	1	一般会計	
					款	2	総務費	
					項	1	総務管理費	
					目	2	広報広聴費	
					事業	1	広報	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	5	信頼に基づく市民とともに作るまち	作成部署		市長公室秘書課		
	施策(節)	3	行財政運営	連絡先		072 - 958 - 1111 内線 3330		
	施策の方向							
関連する計画等								
事業の目的	対象(誰を・何を)							
	広報紙、市ウェブサイト							
	意図(どういう状態にしたいのか)							
事業の内容	有料広告を掲載して収入を確保する。							
	広報紙、市ウェブサイトには有料広告を掲載する。広報紙広告単価52,500円、市ウェブサイトバナー広告月10,500円							
根拠法令等								
事業開始時期		☐ 昭和 ☒ 平成 18 年 月開始 ☐ 明確にはわからない 終了年度 平成 年度						
事業開始時からの状況変化								
市民や議会の要望								
実施手法		☐ 直営 ☐ 一部委託 ☒ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☐ その他()						
委託先		☐ 外郭団体委託 名称 ☒ 民間委託		委託内容		広告掲載業務		

区 分		18年度	19年度	20年度
		(実績)	(実績)	(見込み)
事業費【1】 (千円)		1,416	1,491	2,016
人件費【2】 (千円)		1,008	1,008	756
職員数	正規職員	0.12 人	0.12 人	0.09 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費 (【1】 + 【2】) 【A】 (千円)		2,424	2,499	2,772
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他 (手数料・使用料等) (千円)	2,424	2,499	2,772
	一般財源 (千円)	0	0	0
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		18年度	19年度	20年度(目標)
広報紙広告掲載件数 件		59	50	60
バナー広告 件		42	99	120
活動単位当たりコスト (【A】 / 【B】)		41,085 円	49,980 円	46,200 円
市民1人当たりコスト (【A】 / 人口)		20 円	21 円	23 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名		指標設定の考え方		平成18年度	平成19年度	平成20年度
	式)	広告収入額(円)	自主財源の確保	目標	2,520,000	5,565,000	達成率(%)
				実績	3,066,000	3,822,000	68.7%
	式)			目標			達成率(%)
				実績			

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	有	効率的な行政運営を推進するため、収入確保を図ることは必要である。
		○									

視点	分析のためのチェック点			分析・評価の説明		
	はい	いいえ	該当なし			
妥当性	市民ニーズが高い	☐	☐	☒	効率的な行政運営を推進するため、収入確保は妥当である。	
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	☐	☐	☒		
	社会情勢の変化に対応している	☒	☐	☐		
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	☒	☐	☐		
	国・府の事業と重複していない	☒	☐	☐		
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	☐	☐	☒		
	緊急性が認められる	☐	☐	☒		
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	☒	☐	☐	広告の営業等民間委託して、効率的に収入確保している。	
	受益者負担の割合は適当である	☒	☐	☐		
	人員を削減する余地がない	☒	☐	☐		
	事業費を削減する余地がない	☒	☐	☐		
	簡略化できる方法や手段がない	☒	☐	☐		
	市の他事業と重複していない	☒	☐	☐		
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	☒	☐	☐		
有効性	上位の施策(目的)が明確である	☒	☐	☐	収入確保は妥当である。自主財源の確保に有効である。	
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	☒	☐	☐		
	成果を向上させる余地がない	☒	☐	☐		
	市民の視点にたってサービスが提供されている	☐	☐	☒		
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	☐	☐	☒	市民が参加する余地はない。	
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	☐	☐	☒		
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	☐	☐	☒		
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	☐	☐	☒		
達成度	成果指標の目標値は適正である	☒	☐	☐	成果は十分である。	
	成果指標の実績値は目標値以上である	☒	☐	☐		
	成果指標は前年度より向上している	☒	☐	☐		

担当 部局 評価	総合評価					
	☒ 拡大・充実 ☐ 現状維持 ☐ 方法改善 ☐ 民営化・民間委託 ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ 完了					
	評価の理由					
	他市に比べ、広告掲載率は高く、自主財源の確保が図られている。					
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など) 適切な広告を掲載し、安定的な収入の確保を図る。					